



千
地
申
14
号

「千葉支社の現業機関における柔軟な働き方の実現について」 に関する申し入れの団体交渉を行う！その①

1. 「千葉支社の現業機関における柔軟な働き方の実現」について、今回施策が一部廃案となった理由、変更となった背景を明らかにすること。

【会社回答】

2024年4月25日に船橋統括センターの新設、茂原原統括センターの拡大を提案したことにより「武蔵野線・京葉線の乗務員基地再編について」を廃案としたところである。なお、グループ経営ビジョン「変革 2027」の目指す「鉄道起点のサービスからヒト起点のサービスへの転換」に向け、システムを超えて新たな価値の創造を一層推進していく観点から、社員一人ひとりの成長意欲に応え、活躍フィールドを拡大させていくことを目的に変更したところである。

- (組合) 西船橋運輸区構想から今回廃案となったが問題意識はあるのか？
- (会社) 運輸区単独より統括センターの方が良いと判断し廃案とした。準備してきたことは無駄にはならない。
- (組合) 施策の廃案となり重く受け止めている。
- (会社) 運輸区から乗務ユニットへ二度変更するより一度で変更した方が現場への負担が少ないと判断した。
- (組合) キャリアプランが変更になった組合員もいる。
- (会社) 不安があると思うので早めにお知らせをした。
- (組合) 詳細提案も含めて今後も前広に示していくこと。
- (会社) 然るべき時が来た時点で示していく。

2. 船橋統括センター、茂原統括センター発足までのスケジュールについて複数の支社に跨る施策のため具体的に明らかにすること。また船橋統括センター乗務ユニットの内覧スケジュールについて明らかにすること。

【会社回答】

スケジュール等については、現在調整中である。

- (組合) 具体的にスケジュールを示すこと。
- (会社) 今は検討中で出せない。準備期間と捉えて欲しい。
- (組合) 内覧会は行うのか、またそれはいつ頃か？
- (会社) 内覧会を行う計画はあるが、時期は検討中である。
- (組合) 基本動作が支社毎に違うが教育体制をどの様にしていくのか？
- (会社) 早めに準備はしていくが、段階を追ってやっていき、徐々に統一していく。
- (組合) 千葉支社内から異動する車掌は乗務経験がないため、異動後すぐに乗務するのは難しいのでは？
- (会社) 発足の日には乗務出来るように教育・訓練を行なっていく。
- (組合) 京葉派出で転入者が見極め後、同時期に来た転入者を教えている。安全上問題はないのか？
- (会社) 意見として承る。
- (組合) 京葉派出所の乗務員の引っ越し作業は会社が責任を持って行うこと。
- (会社) 東所沢電車区からの転入者と同様に行っていく考えである。

安全を第一に教育は
行っていくことを確認！

3. 今施策における、指揮命令系統、運営体制について具体的に示すこと

【会社回答】

指揮命令系統等については、就業規則等に則り取り扱うこととなる

- (組合) 船橋統括センターのエリア長はどこになるのか？
- (会社) 拠点駅の船橋駅になる。なお、茂原統括センターは変わらない。
- (組合) エリア内の駅の業務内容に変更はあるのか。
- (会社) 変わらない。

その②へ



千
地
申
14
号

「千葉支社の現業機関における柔軟な働き方の実現について」 に関する申し入れの団体交渉を行う！その②

4. 船橋統括センター乗務ユニット、茂原統括センター乗務ユニットの担当線区についてそれぞれ明らかにすること。

【会社回答】

船橋統括センター及び茂原統括センターの乗務線区については、行路等を含め、現在調整中である。

(組合)担当線区を示すこと。

(会社)主に、京葉線と武蔵野線を担当する予定だが、他支社との関係もあり現在調整中である。蘇我運輸区と茂原統括センター乗務ユニットに大幅な変更は無い。

(組合)京葉派出所の臨時列車はどうするのか。

(会社)どこに臨時列車を持たせるか、他支社と調整中である。

(組合)臨時を持った箇所の要員は増やすのか。

(会社)必要な要員は確保していく。

5. 船橋統括センター乗務ユニット、茂原統括センター乗務ユニットの管理、内勤、運転士、車掌の要員、両エリアの各営業職場の要員体制について具体的に明らかにすること。

【会社回答】

業務に必要な要員は確保していく考えである。

(組合)管理・内勤・乗務員の要員を示すこと。

(会社)概要提案で示した、400名程度となる。

(組合)要員体制は足りているという認識はあるのか？

(会社)融合と連携の観点では、要員問題を含め目的は達成してきている。

統括センター化によって要員不足は解消されていく。

6. 船橋統括センター乗務ユニットのその他時間(指示業務)の内容について明らかにすること。

【会社回答】

その他時間については、行路等を含めて、現在調整中である。

(組合)その他時間はどのような業務を行うのか？

(会社)これまでと同様、職場の特情に合わせて設定していく。

(組合)蘇我運輸区、茂原統括センター乗務ユニットの現行のその他時間の内容は変わらないのか？

(会社)行路が変わる場合もあるので、調整中である。

(組合)昨今の猛暑などの気象状況も鑑み、安全・健康の視点からも、その他時間を行路の前後、途中のどの部分に付けるのか検討していただきたい。

(会社)意見として受け止める。

7. 統括センター内の乗務経験のある組合員が乗務する場合の勤務体系について明らかにすること。

【会社回答】

勤務等の取扱いについては、就業規則等に則り取り扱うこととなる。

(組合)この間、ジョブローテーション等で乗務員から駅へ異動となり、現在も乗務を希望する組合員について、今後乗務をする場合は、どのような教育体制や勤務体系を想定しているのか？

(会社)これまでやってきた中身と変わるものではない。状況に応じて乗務していただく。

(組合)適性検査については、希望通り受験できているのか？

(会社)これまでと変わりなく、業務に必要な適性検査を受けていただく。

(組合)組合員の乗務希望の把握については、面談等で把握していくということでしょうか？

(会社)そうだ。

乗務希望の組合員については、面談で把握していくことを確認

その③へ



千葉
地本
14号

「千葉支社の現業機関における柔軟な働き方の実現について」に関する申し入れの団体交渉を行う！その③

8. 西船橋駅北部庁舎詰所、9・10番ホーム詰所について、今後の活用方について明らかにすること。

【会社回答】

西船橋駅乗務員詰所については、現在検討中である。

- (組合) 9・10番ホーム詰所、北部庁舎休養室について今後の活用方について、どの時点で示せるのか？
(会社) 様々な可能性を含めて検討中である。
(組合) 東京方に整備されている階段については、指定通路になるのか？
(会社) それらも含め検討中である。

9. 船橋統括センター乗務ユニット庁舎の寝室の防音対策について、対策を明らかにすること。

【会社回答】

必要な整備等を実施していく考えである。

- (組合) 寝室についての防音対策は具体的にどのようにしていくのか？
(会社) 必要な対策は行っていく。
(組合) 庁舎は何階建てで、寝室は何階になるのか？
(会社) 3階建てで、寝室は2階。3階が執務エリア、1階に会議室等が入る予定。
(組合) 風呂、シャワーはどのようなタイプか？
(会社) 大浴場はない。ユニットバスとシャワールームになる予定。
(組合) 洗濯機と乾燥機は設置するのか？
(会社) 設置に向けた意見として受け止める。

高架下の庁舎のため、
寝室の防音について
必要な対策を行って
いくことを確認

10. 統括センター発足に伴う対象組合員への面談、希望把握の仕方について明らかにすること。

【会社回答】

社員の状況等については、面談等を通じて把握しているところである。なお、引き続きコミュニケーションを図り、社員の理解を深めていく考えである。

- (組合) 今後発足までに、統括センターに特化した面談、希望の把握はするのか？
(会社) 特別に設ける考えはない。通常の面談で把握していく。
(組合) 京葉派出所では面談で、家族の状況、異動に際し差支えはないかの把握がされた。それ以降に、家族の状況等が変わっている場合もあるので、しっかりと把握していただきたい。
(会社) 把握はしていく。社員の方からも管理者へ発信してほしい。

11. 今施策に伴う発令の取り扱いについて明らかにすること。

【会社回答】

社員の運用については、就業規則等に則り取り扱うこととなる。

- (組合) 京葉派出所では、事前通知を出す予定と言われたがどうか？
(会社) 調整中。
(組合) 包括的発令になる事もあり得るのか？
(会社) 他支社が絡む事もあるので、それらも含めて調整中。
(組合) 簡易苦情処理、苦情処理の取り扱いはどうか？
(会社) これまで通り、労働協約・就業規則に則り取り扱う。

12. 統括センター新設に伴う「労働基準法第36条第1項の規定に基づく時間外及び公休日労働に関する協定」に関する事業場の考え方について明らかにすること。

【会社回答】

関係法令等に則り取り扱っていく考えである。

- (組合) 統括センター化によって、過半数代表者の出席率や事業場毎の問題点が集約しづらいなど、各地方でも課題が出されているため、統括センター内の各事業場毎に議論する基本のスタンスに戻すべきではないか？
(会社) 1つの事業場という考え方のスタンスは変わらない。
(組合) 統括センター発足に伴い、過半数代表者選挙は行うのか？
(会社) 過去の統括センター発足時の例にならって、行っていく考えである。